

平成２２年度モビリティサポートモデル事業の評価基準（案）

平成２２年度モビリティサポートモデル事業 実施要領
(平成２２年４月１日)

３．募集について

（２）応募資格

- ①地域の様々な主体との連携・協力を確保するための実施体制を構築すること。
- ②事業内容の公開及び他団体への周知・提供に積極的な貢献が可能であること。
- ③協議会に参画する地方公共団体が明らかであること。

（３）実施テーマ

「地域特性を考慮し、いずれかの移動制約者の移動を円滑にするための情報提供による移動支援サービスの実施」

（４）実施上の条件

- ①実施テーマが含まれる取組であること。
- ②「場所情報コード」を使用すること。
- ③移動制約者等の歩行者の位置特定を行ったサービスを実施すること。
- ④委託期間終了後の継続的運用を可能とするような実施体制を提案していること。

（６）選定方法

【選定を優位に評価する要件】

- ①全国展開にふさわしい、先進性や汎用性のある提案内容であること。
- ②取組による達成目標として具体的な数値目標及び達成時期を提案していること。
- ③移動支援サービスを実施するために必要な「歩行空間ネットワークデータ」の全部又は一部を活用した取組であること。

評価基準（案）への適用

○左記の応募資格を満たしていること

必要条件

- 実施テーマとの整合
- 「場所情報コード」の使用
- 歩行者の位置特定を行ったサービスの実施
- 継続的運用が可能な実施体制

- 全国的に相応しい先進性、汎用性
- 具体的な数値目標・達成時期の提案
- 「歩行空間ネットワークデータ」の活用

選定を優位に
評価する条件
(４段階で評価)